

事業所名		多機能型事業所ゆう				支援プログラム（参考様式）				作成日		2025 年		6 月		17 日	
法人（事業所）理念		遊びやりハビリを通して子ども達の「遊ぶ力」「学ぶ力」「生きる力」を育む															
支援方針		関わる子どもたち、ご家族の「なりたい」「やりたい」「在りたい」気持ちを大切にする															
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり なし									
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・ 在籍する看護師を中心に健康管理を実施。ご家族様の同意のもと、投薬介助や呼吸器等の管理などの医療的ケアを行うことができる ・ 手洗い動作の習慣化、トイレでの排泄を促す支援(トイレトレーニングの実施)															
	運動・感覚	・ 在籍する理学療法士、作業療法士を中心に、ストレッチ、筋力訓練、歩行訓練などの機能訓練はもちろん、特殊器具（スパイダー）などを用いて訓練を行う。 その他、運動機能向上、感覚統合を促すための用具なども取り揃えており、それらを用いて、課題となる身体機能へのアプローチを行っていく。															
	認知・行動	・ 在籍する保育士、児童指導員、作業療法士を中心に、日常生活動作（例：着替え動作や入浴動作など）に関して、お子さまがやりやすい方法や、ご家族様が介助しやすい方法を、お子さまの身体機能に合わせて考え、提案、指導する ・ 好きな物の選択など意思決定支援の意識した取り組みを行う															
	言語コミュニケーション	・ 在籍する言語聴覚士を中心に、「話す」「聞く」といった言葉を育むための基礎作りを支援していくとともに、お子さま1人1人の様々な「表現」を引き出していく ・ 手話、ジェスチャー、絵カード、ICTの活用を通してコミュニケーション手段を確立していく															
	人間関係社会性	・ 在籍する保育士、児童指導員を中心に、お子さまの柔軟な脳を刺激して才能を引き出したり、お友達を含めた関わりの中で、行動力や協調性などを身につけていけるよう、促していく ・ 集団でのパラバルーン、シャボン玉などの活動を実施していく															
家族支援		他事業所との合同夏祭りを通して、子どもたちだけでなく家族間の交流の機会を提供する						移行支援		学校卒業の生活の場に向けた情報収集、具体的な姿勢・動作方法の指導や支援を行っている。また必要な情報提供を行っている。							
地域支援・地域連携		地域の保育園、学校、相談支援事業所、病院と連携し情報共有を行っている						職員の質の向上		定期的な勉強会の実施、他事業所との災害対策勉強会への参加など事業所内だけではなく事業所外との情報交換を行っている							
主な行事等		近隣学校との音楽交流会、近隣農家さんとの茄子や白菜の収穫体験、インクルーシブ公園や水族館へのお出かけイベントなどを実施している															